

施策番号	2311		
施策名	保全・再生・創造を基調とするまちづくり		
概要	永い歴史のなかで受け継いできた自然・歴史的資源に恵まれた地域においては、その個性を保全・再生し、新たな都市の活力を担う市南部においては、積極的に都市機能を充実し、都市全体の魅力と活力を高めるまちづくりを進める。		
担当局	都市計画局	共管局	総合企画局・産業観光局 建設局・上下水道局
上位政策	231 個性と魅力あるまちづくり		

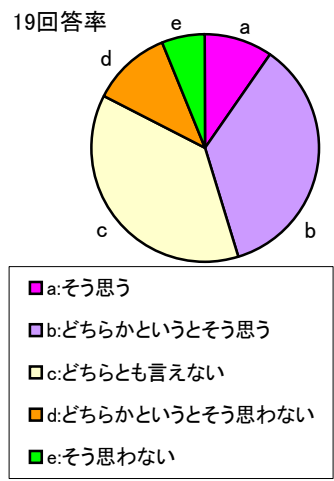
### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）	-	-	134,021	162,642	134,021	121.3%	a
2 景観重要建造物件数（件）	-	-	3	20	20	100.0%	a
3 高度集積地区整備推進協議会会員団体数（団体）	a	a	52	53	52	101.9%	a
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	b	b	客観指標総合評価				a

#### 2 市民生活実感評価

設問	美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積するなど、多様なまちづくりが進んでいる。					
回答	17		18		19	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	61	12.3%	63	12.6%	43	9.6%
b: どちらかというと思う	189	38.2%	218	43.7%	161	35.8%
c: どちらとも言えない	160	32.3%	161	32.3%	167	37.1%
d: どちらかというと思わない	61	12.3%	38	7.6%	52	11.6%
e: そう思わない	24	4.8%	19	3.8%	27	6.0%
有効回答数	495		499		450	
市民生活実感評価	b		b		b	



\* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

### 3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	b	b	a
市民生活実感評価	b	b	b
総合評価	B	B	A
重み付け		(理由)	
<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	<input type="checkbox"/> 市民の実感	市民の生活実感に施策の効果がすぐ反映されにくい性質があるため、客観指標総合評価を重視する。	

### 4 原因分析・今後の方向性

総合評価は、B評価からA評価となった。  
 客観指標については、今回、より適切な評価を目指して精査した結果、京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数及び景観重要建造物件数を評価対象としたが、この2指標がa評価となったため、客観指標総合評価もa評価となった。  
 本市においては、歴史都市・京都の景観を保全し、創出していくため、地域の景観特性に応じた建築物の高さ規制やデザイン基準の見直しなど、新たな景観政策を着実に実施していくとともに、景観重要建造物の修理・修景に対する助成等をより一層進めていくための予算の確保のために国への要望活動を行っていく。市南部においては、「新・京都市南部創造まちづくり推進プラン」に基づき、基盤整備の充実や民間開発の適切な誘導及び企業立地等を促進する。また、南部地域のまちづくりの先導地区である高度集積地区においては、市民・企業・行政の参画する「高度集積地区整備推進協議会」を核としたパートナーシップ型まちづくりを推進するため、土地活用の促進等の課題解決のための調査及び検討を行い、必要な取組を効率的に進めるとともに、同地区の整備ガイドプランについて見直しを進め、主体的なまちづくり組織への支援等により、更なる地域の活性化を図る。

#### (参考) この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	都心部小学校跡地活用計画策定	25,672	35,768	充実	総合企画局プロジェクト推進室
2	大岩街道周辺地域の良好な環境の育成	9,461	4,731	現状のまま継続等	総合企画局プロジェクト推進室
3	水垂地区土地利用基本計画策定	4,731	37,461	充実	総合企画局プロジェクト推進室
4	水垂埋立処分地跡地整備事業	420,350	0	現状のまま継続等	環境局適正処理施設部管理課
5	京都市内周辺地域における認可地縁団体等乗合バス運行補助	2,684	2,684	現状のまま継続等	文化市民局市民生活部地域づくり推進課
6	姉小路界わい地区街なみ環境整備事業	12,691	12,993	現状のまま継続等	都市計画局都市景観部景観企画課
7	職住共存地区整備推進事業	19,977	20,827	現状のまま継続等	都市計画局都市企画部都市づくり推進課
8	高度集積地区整備推進事業	22,590	22,080	現状のまま継続等	都市計画局都市企画部都市づくり推進課
9	南部開発推進事業	32,023	30,523	現状のまま継続等	都市計画局都市企画部都市づくり推進課
10	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援	24,195	24,695	充実	都市計画局都市企画部都市づくり推進課
11	油小路通整備事業	340,211	256,015	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課

	12	洛北第二地区土地区画整理事業	60,463	48,790	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部区画整理課
	13	伏見西部第二地区土地区画整理事業	125,180	79,696	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部区画整理課
	14	組合土地区画整理補助事業	1,213,657	781,523	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部区画整理課
	15	二条駅地区土地区画整理事業	475,817	43,150	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部拠点整備課
	16	伏見西部第三地区土地区画整理事業	654,955	253,892	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部南部区画整理事務所
	17	伏見西部第四地区土地区画整理事業	907,649	556,188	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部南部区画整理事務所
	18	伏見西部第五地区土地区画整理事業	2,002,626	496,572	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部南部区画整理事務所
	19	上鳥羽南部地区土地区画整理事業	209,276	128,832	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部南部区画整理事務所
	20	竹田地区土地区画整理事業	276,071	65,494	現状のまま継続等	建設局都市整備部 部南部区画整理事務所
(従)	21	都市計画運営経費	216,831	191,751	効率化等による見直し	都市計画局都市企画部 都市計画課
(従)	22	時を超え光り輝く京都の景観づくり事業	45,977	88,177	充実	都市計画局都市景観部 景観企画課
	合計		7,103,087	3,181,843		
	うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)		6,840,279 (262,807)	2,901,915 (279,928)		

\* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2311	保全・再生・創造を基調とするまちづくり
-----	------	---------------------

指標名	京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）	
-----	------------------------------------	--

担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503
-----	----------	-----	----------

### 1 指標の説明

京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

### 2 指標の意味

地域まちづくり、京町家、マンションなど、まちづくりに関する関心の高さを示す指標

### 3 算出方法・出典等

景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	134,021	162,642	28,621件増	134,021	過去の年間最大アクセス件数が134,021件であることから、同数の目標値を設定した。	121.3%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	134,021	20年度	121.3%	継続的に景観・まちづくりに関する普及、啓発を進めていくものであるため、過去の年間最大アクセス件数を目標値とした。

備考	-
----	---

### 5 評価基準

最新の数値が、過去5年間の  
a：最高値以上  
b：最高値未満上中間以上  
c：上中間未満平均値以上  
d：平均値未満下中間以上  
e：下中間未満

### 6 基準説明

当該指標は、変動するものであり、過去からの推移によって評価されるべきものであるため、過去の最高値以上をa、平均値以上をcとした。  
最高値 134,021件（平成17年度）  
平均値 114,833件  
下中間 69,876件  
最低値 44,111件（平成15年度）

### 7 評価結果

17	18	19
-	-	a

指標名	景観重要建造物件数（件）	
-----	--------------	--

担当課	景観政策課	連絡先	222-3397
-----	-------	-----	----------

### 1 指標の説明

京町家をはじめとする地域の景観のシンボリックな役割を果たしている建築物等の数

### 2 指標の意味

地域の景観の維持及び向上に資する建物の状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

建造物の総合計  
出典：事業担当課調査

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	3	20	17件増加	20	中長期目標を達成するための単年度増加件数（17件）	100.0%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	全国1位	108	平成23年	18.50%	歴史的意匠建造物件数

備考	
----	--

### 5 評価基準

最新の増加数が  
a：過去の最高値以上  
b：過去の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間  
c：過去の上中間と平均値の間  
d：過去の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間  
e：過去の下中間以下

### 6 基準説明

景観上重要な建造物であり、保全のための規制及び支援施策の対象となる建造物の件数の増減は、景観施策の効果を反映することとなるため、前年度からの増加数と過去の増加数を比較した基準を設定した。

### 7 評価結果

17	18	19
-	-	a

施策名	2311	保全・再生・創造を基調とするまちづくり
-----	------	---------------------

指標名	高度集積地区整備推進協議会会員団体数（団体）
-----	------------------------

担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503
-----	----------	-----	----------

### 1 指標の説明

高度集積地区整備推進協議会の会員団体数

### 2 指標の意味

南部創造のまちづくりに自主的に参加しようという意向を持つ関係団体数を示す指標

### 3 算出方法・出典等

高度集積地区整備推進協議会の会員団体数（平成19年3月31日時点）

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	52	53	1団体増	52	過去の最高値(平成17年度)	101.9%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	60	20年度	88.3%	協議会設立（平成12年3月）から毎年2会員以上の増を目指す。

備考	-
----	---

### 5 評価基準

最新の数値が  
a：過去5年間の最高値以上  
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間  
c：過去5年間の上中間と平均値の間  
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値）の間  
e：過去5年間の下中間以下

### 6 基準説明

当該指標は、変動するものであり、過去からの推移によって評価されるべきものである。過去の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。  
最高値 52（平成17年度）  
平均値 48  
最低値 44（平成10年度）

### 7 評価結果

17	18	19
a	a	a